



イマジン ロータリー

第2518号

高知東ロータリークラブ 週報

2月15日.2023

本日 2月15日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知
ゲストスピーチ

「皆様の健康を守る先進医療」

高知大学医学部 教授 菅沼 成文 氏
高知南RC会員

次週 2月22日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知
ゲストスピーチ

「2023明治安田生命レディスの見どころ」

手結山開発観光(株) 代表取締役 崎山 正 氏

第2564回 例会報告／令和5年2月1日 天候 晴

◇ロータリーソング

「君が代」

「四つのテスト」

◇会 長 挨拶



皆さん、こんにちは。
先週は、吉永さんありがとうございました。同居している妻の母が、恐らく外でだと思うんですけど、ウイルスをもらって

きて陽性判定がされました。同居家族で5日ほど監禁状態でしたが、1週間、熱も6度1分、2分で何の症状もないのに、仕事も全くできないというのは辛いものだなと。早く2類から5類へというふうには、しみじみ思ったのですが、5月のゴールデンウィーク明けだということですね。

1月の職業奉仕月間に関して、話し足りない部分がありましたので少しお話しします。

ロータリーでいうサービスとか奉仕というのは、基本的に社会に役に立つという位置づけをすれば、継続する、し続けることが大事だと思います。単発でする奉仕よりも、当然継続奉仕というのがいいに決まっています。

私が生まれる前からロータリーの歴史の中で議論を重ねてきたということを知りますが、例えば、医療従事者が普段の仕事を離れて、ボランティアで診療行為を行うとかいうことは、よくありますよね。今のR Iの見解では、それも職業奉仕と位置づけている

んですけど、かつては、それは職業奉仕ではないんじゃないか、議論はそこでお終いとなっていたはずが、今は、職業を通じたボランティアも職業奉仕の項目に入っています。

どっちなんだろうと思ったんですが、基本的に奉仕し続けるというのは、すなわち適正な職業奉仕を通じて、労働の対価、報酬を得ていくから継続できるのであって、ずっとボランティアというのは継続できるものではないので、それをもってロータリーの職業奉仕というのは、むしろ、他の奉仕よりも優れているんだというふうに認識を、私はしています。

そういう意味で、職業奉仕というのはロータリーの中心的な哲学であるということは、ずっと納得していたのですが、最近の風潮はどうも違ってきますよね。皆さん、どういうふうにお考えになるかはともかくとして、そういったことも少し考えてみていいんじゃないかと、2月に入りましたけど職業奉仕の話をしていただきました。





◇委嘱状の伝達

柳澤光秋会員

(2023-2024年度 諮問委員会委員、指名委員会委員長、規定審議会審議委員会委員、広報・IT委員会カウンセラー)

中平真理子会員

(2023-2024年度 ガバナー補佐、会員増強・維持・退会防止委員会委員)

竹村克彦会員

(2023-2024年度 国際奉仕委員会短期交換委員会委員)

西内俊介会員

(2023-2024年度 ロータリー財団委員会補助金V T T委員会委員)

◇青少年奉仕委員会より

RYLAセミナーを3月18日から21日に余島にて開催します。参加締切は2月8日、受講生の派遣、及びオブザーバーとしての参加希望の場合は、青少年奉仕委員会か事務局まで。

◇親睦委員会より

2月8日(水)18時半から、合同観梅夜間例会を開催します。オークションへの商品の提供をご協力ください。

◇2月の会員祝日 (敬称略)

・会員誕生日

福岡満喜子

中平真理子

・配偶者誕生日

今西由美子

鬼田 綾子

佐野 節子

沖 伸歩子

・家庭記念日

鬼頭 直也

関 雅明

松岡 英雄

・入会記念日

中平真理子



広瀬 賀弓

前田 紀

西森 冬弦

寺村 勉

島村 信一

浦田 健治

吉永 光男

◇幹事報告

- ・2月のロータリーレートは130円です。
- ・3月の情報集会は、14、15、16日とも夜、得月樓での開催です。クラブ計画書の訂正をお願いします。
- ・高松グリーンRCの事務局移転の案内をホワイトボードに掲示しています。
- ・本日例会終了後、理事会を行います。
- ・「抜粋のつづり」をレターボックスに入れています。

◇会員スピーチ

小林 秀人 会員

「私の履歴書」



私は昭和42年生まれ、未年、55歳、乙女座、O型。単身赴任歴3年、寂しいですが最高の日々を送っています。東京生まれ、東京育ち、高校は明大中野。野球部で甲子園を目指して

いましたが、全く届かず。明治大学に進学しましたが、大学の記憶はほぼないほど遊び呆けていました。

家族は、妻は1人、着物の着付け師。長男

は東京で寮住まい3年目のおまわりさん。長女は幼稚園の先生を目指している大学3年生。次女はBTSにはまっている高校1年生。ネコも2匹いて、どちらもメス。自宅は東京北区、女性だけが東京に残って、随分楽しく暮らしていると言っています。私の好きなことは、今はコロナ禍でできませんが、みんなで騒ぐこと。タバコも少したしなみますが、健康のため「やめる予定」にしています。3回やめていますが、どちらも長続きしませんでした。お酒はたしなむ程度、でも好き。旅行は、知らない所に行くことが好きで、大学の卒業旅行では、一応世界一周を経験しています。高知県全部を行きたいなと思っています。

努力をすること。仕事はもちろん、誰よりも仕事をしていく。また、ゴルフに関しては、今、努力目標。パソコンスキルは得意ではない。健康管理も努力の一つ。特に単身赴任なので、健康管理をしているつもりになっているのが現状。

社歴は、東京、神奈川、千葉、前任は三重県の上野市、ここで初めての単身を経験。そして高知で9場所、勤続33年目。人生の6割を第一生命で過ごしています。

第一生命は、明治35(1902)年、日本最初の相互会社として創業し、昨年創業120周年を迎えました。ロータリーソングの「手に手つないで」「それでこそロータリー」の2曲は、第一生命の第4代社長、矢野一郎(東京RC所属)が作詞・作曲したものです。矢野は、大変音楽好きで、若い頃から数多くの作詞・作曲を手掛けていたこともあり、東京RCの諸先輩から、堅苦しくないロータリーソングを作ってほしいと要請を受けて作ったと聞いています。

東京有楽町にある第一生命の本社ビルは日比谷の皇居前にあります。完成当初は地上7階、地下4階の建物で、当時、日本一高いのは国会議事堂、長いのは東京駅、一番地下深いのは第一生命館と言われていました。戦時中、社長室は陸軍幹部が、GHQ接收後はマッカーサーの部屋でした。

日比谷周辺は元々は海でした。江戸期に入るまで、現在の丸の内から新橋にかけての一带は浅瀬の海が広がり、銀座辺りには砂が堆積し半島となっていたそうです。時の征夷大

将軍・徳川家康は江戸を開府した1603年から、全国の大名に普請を命じ、外堀や運河の開削、日本橋など河川の付替えなど、江戸の町の大改造を行い、そのときに、この場所も埋め立てが行われ、現在の日比谷の前身になったそうです。

本社ビルは昭和9年着工、昭和13年に竣工。第2代社長、矢野恒太が震災の教訓を生かし、お客様の書類を守るために、堅牢な建物であること、装飾にはお金をかけないという考えの下、銀座和光、東京国立博物館などを設計した渡辺仁により設計されました。この場所は元は海であったため、地盤が軟弱で20メートル以上の基礎を掘り下げ、その上、お堀の水の流入の恐れがあったため、日本初の潜函工法が取られました。また、陸軍本部からもっと強固な建物にしてほしいと要請があり、防爆対策として鉄骨を強化するとともに、屋上は40センチ、1階は60センチのスラブ厚としました。滋賀県の演習場で、同じ構造で爆弾実験をし、爆撃に耐えられることが証明されたほど、頑丈な建物です。

第二次世界大戦が始まり戦局が苦しくなると、陸軍が目をつけていた第一生命の社屋を皇居を守るためとして、2階から6階まで接收しました。屋上にも本土決戦に備えて、高射砲4門が設置されました。社員も陸軍演習や陸軍の講義などが行われ、戦争末期になると、民間企業に対しても軍の圧力が大きかった事が分かります。

昭和20年になると、本土決戦の公算が強くなり、空襲により皇居も度々炎上しました。戦争終結に向けた重臣会議が第一生命6階の一室で行われ、8月9日から10日にかけて、皇居の地下防空壕で御前会議が開かれ、ポツダム宣言受諾の聖断が下されます。そこから8月15日の玉音放送へとつながっていきます。

「日本の一番長い日」という映画のモデルにもなった宮城事件。日本の降伏を阻止しようと企図した将校達は近衛第一師団長森超中将を殺害、師団長命令を偽造し近衛歩兵第二連隊を用いて宮城(皇居)を占拠した。しかし陸軍首脳部・東部軍管区の説得に失敗した彼らは日本降伏阻止を断念し、一部は自殺もしくは逮捕された。事態の終息を図った田中大将も、9日後、天皇陛下にお詫びをした後、

諸処の責任を取り、第一生命本社6階、日本間でピストルで自決しました。

事前に録音された玉音放送の録音盤は2枚あり、その1枚は第一生命館の地下に設けられたNHKの予備スタジオに保管されていました。当時は、各国大使も地下4階に避難していました。

戦争が終結し、1945年8月30日、マッカーサーが厚木飛行場に降り立ち、9月9日、全面降伏の調印が行われ、日比谷、丸の内付近



の多くの建物が接収されました。当時、常務であった矢野一郎は、第一生命館の接収は免れないと判断、紳士的な司令部に使用される方が望ましいと考え、事前に図面や資料を提供。1945年9月8日、マッカーサーが第一生命館を視察。矢野一郎の案内で社長室など主な部屋を見学。9月10日、正式な接収を通知。接収までの期限が4日、移転先の指定もないという厳しい条件の中、9月15日、GHQに引き渡し。マッカーサーは約5年半、第一生命ビルに通っていました。マッカーサー解任後も交流は続き、矢野一郎が贈った時計は、現在もマッカーサーのご遺族の家に飾られているそうです。

昭和26年7月7日、約6年10カ月ぶりに第一生命本社は返還されました。

(マッカーサールームの動画紹介)

私はこれからも第一生命の歴史を誇りとして胸に、頑張っていきたいと思っています。

二つ二つ

・浦田健治 結婚記念日のお祝いの品ありがとうございました。また、小林さん、卓話ありがとうございました。

・鬼田知明 小林さん、本日は卓話ありがとうございました。ますますのご活躍を期待しております。妻、BDプレゼントお礼。

・吉永光男 先週、会長代理挨拶をさせていただきましたが、緊張し「カミカミ」になり失礼しました。挨拶するのがトラウマになって心配しています。結婚記念日品物のお礼。41年です。

・関 雅明 小林さん、12月に黒潮カントリーでゴルフをしたときは、雨が降って寒かったですね。これからもよろしくお願いします。結婚記念日の記念品をいただきありがとうございます。結婚16年目になります。子どものことでよくけんかしますが、いい夫婦になれるよう努力したいと思います。

・西内俊介 先週、北海道トマムでスキーをしてきました。雪はパウダーでグッドでしたが、とにかく外国の人が多く、特に韓国人が

大きな声で目立っていました。朝食のとき、マスクをしていた私たちに係の人が「Can you speak Japanese?」「大丈夫、日本人です」とお答えしました。

・福岡満喜子 誕生日のお祝いありがとうございました。2日前に左目の白内障の手術が終わり、両目がスッキリ良く見えるようになりました。

・中平真理子 お誕生祝いと入会記念祝いありがとうございました。

・前田 博 家内誕生祝いありがとうございました。

・西森やよい 夫の誕生祝いありがとうございます。おかげ様で仲良くできています。

・広瀬雅彦 配偶者誕生日祝いありがとうございます。

・佐野博三 家内誕生祝いありがとうございます。

・松岡英雄 家庭記念日お礼。

・島村信一 結婚記念のお祝いありがとうございます。

・ザ クラウンパレス新阪急高知 いつもありがとうございます。

東海道

2日目はレンタカーを運転して東海道を上り、沼津・三島を目指した。東海道は車の往来が多い。途中、由比本陣公園にある安藤広重浮世絵美術館記念館に寄った。広重が東海道53次を描いた浮世絵が展示されている。江戸時代の庶民の男女が描かれている。それから沼津から北上して、富士山近くのクレマチスの丘と柿田川公園を訪れた。

クレマチスの丘にイタリアの彫刻家ヴァンジの作品が赤いバラ・白いクレマチスの花に囲まれて展示されている。そして、彫刻は大きく力強い。柿田川公園も近くにあり、富士山から流れ落ちた水が川の下から湧き出ている。

伊豆松濤館

沼津から伊豆半島に入り、駿河湾に面した所にある。明治創業と古いが3年前にリニューアルされたばかりの新しい旅館。部屋からも雄大な富士山が眺められる。

温泉風呂にゆっくり入り、夜は魚料理ばかり。駿河湾は土佐湾と同じく広く魚は豊富である。果物もミカンがよく売られている。そして、静岡茶も有名であるが途中、道の駅で食べたお蕎麦は美味かった。

静岡は高知と同じく、気候温暖なところである。



クレマチスの花



クレマチスの丘の彫刻



柿田川の湧き水



伊豆松濤館から眺めた富士山

■高知東RC当面の日程

2月22日(水) 役員会

3月1日(水) 定例理事会

・情報集会

3月14日(火)～16日(木) 18:30～(得月樓)

3月15日(水) ロータリー休日

3月29日(水) 役員会

4月5日(水) 例会変更

6日(木) 8RC合同夜間例会
(高知中央RC・城西館)

4月12日(水) 定例理事会

4月19日(水) 第5回クラブ協議会(次年度)
(得月樓)

4月26日(水) 役員会

● ニコニコ箱 ●

	ニコニコ	テレビニコ	合 計
先週まで	827,930円	6,737円	834,667円
2月1日	52,250円	880円	53,130円
今期の累計	880,180円	7,617円	887,797円

● 出席率報告 ●

	総数	出席	欠席	マイク アップ	HC出席率	出席率
2月1日	⁻⁷ 54	41	4	2	75.93%	91.49%
1月18日	⁻⁵ 54	44	0	5	81.48%	100%

●会長／浦田健治 ●幹事／鬼田知明 ●雑誌会報委員／森田倫光・松本隆之・土居祐三
 ●例会日／毎週水曜日12:30PM～1:30PM ●例会場／ザ クラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111
 ●事務所／高知新聞放送会館6階 〒780-8572 高知市本町3-2-15 直通 (088)824-8660
 ホームページアドレス(PC・携帯共通)<http://www.kochi-east-rc.com>
 メールアドレス 事務局/hcrc@coffee.ocn.ne.jp 広報IT委員会/info@kochi-east-rc.com